

# 「車いす乗降訓練徹底を」

## UDタク 乗降問題で赤羽国交相

赤羽一嘉国土交通相は6日の閣議後会見で、ユニバーサルデザイン（UD）タクシーの車いす利用者乗降拒否問題に言及、「UDタクシーが乗車を拒否することは、まったく本意ではない。従業員に訓練、周知の徹底を」と強調した。鉄道には11月29日の会見でも触れた。「来年は五輪がある。それぞれのタクシークを踏まえると、大量輸送を担い、外国人もたくさん使う新幹線での検討を実施を徹底し、バリアフリー社会を進める、共生社会の実現を目指すという強い意志をしっかりと発信したい」と述べた。

# 車いすの横向き乗車 固定しなければ危険

国交省通達に疑問呈す

東タク協幹部

東京ハイヤー・タクシークーポン協会の高野八秀副会長（グリーンキャブ社長）は2日、乗務員指導委員会で、秋山利裕副会長（山三交通社長）は5日の交通事故防止委員会でそれぞれ、ユニバーサルデザイン（UD）タクシークーポンの適切な運送を求める先月の国土交通省通達に言及、「車いすが横向きに乗り、固定しなくても違反にならない」との例示に疑問を呈した。高野氏は「事故や急ブレーキでお客がけがをしたら、結局はわれわれが責任を負う。いろいろな矛盾しているのでは」と述べた。秋山氏も「危険な状態に乗せていいのか。納得できない」とした。村澤儀雄・乗務員指導委員長は「通達の解釈は難しい。普段から実機を使って練習することがポイント。車いす利用者の中には、少しなら歩いて、通常のシートのほつがいろいろ人も多い」と話した。

# スロープ板耐荷重強化

## JPNタク、来年1月に一部改良

トヨタ

トヨタ自動車のユニバーサルデザイン（UD）仕様のタクシー専用車「JPN TAXI」が一部改良され、来年1月中旬に発売される見通しだ。車いす利用者の乗降用スロープ板の耐荷重が、現行200キロから300

00キロに強化される。電動車いすなど扱える範囲が広がる。5日の東京ハイヤー・タクシークーポン協会（川鍋一朗会長）の交通事故防止委員会で説明があった。改良点はほかに、道路運送車両保安基準（国土交通省令）の改正などに対応し、低速走行時にスピーカーから疑似モーター音を出し、歩行者に車の接近を知らせる「車両接近通報装置」の解除をできなくする。燃費測定モードが「JC08」から国際基準の「WLTC」に変わり、市街地、郊外、高速道路といった走行環境ごとの燃費がカタログに記載される。後部座席の乗客にシートベルトの着用を促す「リヤ席シートベルト非着用警告灯」で、赤いランプが点灯する部分に「リヤ」と表示する。